

さのびでまなぶ

注目のイベント

佐野美術館でお正月
～甘酒のサービス、
初夢運だめしくじ引き行います！

毎年恒例！1月の土曜と日曜の甘酒サービスを今年も行います。米こうじ造りの甘酒はノンアルコール・ノンシュガー、優しい甘さが人気です。ご来館の際には、ぜひお立寄りください。

日時：「ひとの縁は、ものの縁」展会期中、1月の毎週土曜日・日曜日 10:00～15:00
会場：佐野美術館1階ロビー
※甘酒がなくなりしだい終了します。



《十一面観音立像》
唐時代（8世紀）



《如来坐像》北魏時代（524年）

常設展示室

平成26年度常設展示室ケース、第四期のご案内です。仏像のコレクションの中から中国の金銅仏をご紹介します。（2015.1.9〔金〕～4.5〔日〕）

展示予定作品

《如来坐像》北魏時代（524年）
《菩薩立像》北魏時代（6世紀）
《交脚菩薩三尊像》東西魏～齊周時代（6世紀）
《如来坐像》唐時代（8世紀）
《十一面観音立像》唐時代（8世紀）
《天部立像》元～明時代（13～15世紀）

隆泉苑 春の特別公開

—さのびアートセレクション・
花モチーフのコレクションとともに

築 約80年、国の登録有形文化財「隆泉苑」の日本家屋を見学できる特別イベントです。当館の花をモチーフにした作品を床の間に飾ります。コレクションを間近で鑑賞したら、約3000坪の庭園を眺めつつお抹茶とお菓子で一息ついて…。佐野美術館で、ちょっと贅沢な春のひとときをすごしませんか。

日時：3/28（土）、29（日）
10:00～16:00
会場：隆泉苑
（佐野美術館庭園内）
入場券：1,000円（呈茶券付）
※申込不要
※イベント入場券は
当館受付と隆泉苑玄関にて当日販売します。



谷文晁
《唐美人弾琴図》

展示予定作品

《赤絵大皿》中国・明時代（16世紀）
《流水扇散時絵印籠筆筒》明治～大正時代（20世紀）
狩野寛信《紫式部吉野山龍田川図》江戸時代（18～19世紀）
谷文晁《唐美人弾琴図》江戸時代・文政6年（1823）

その他のイベント

「ひとの縁は、ものの縁」展会期中

2015.1-3

- 1/10（土） 慈雲会茶会
- 1/31（土） 講演会「矢部コレクションと日本刀」
- 1/24（土）、2/7（土） 担当学芸員のギャラリートーク
- 会期中毎週土曜日 仏像解説ボランティアのギャラリートーク

「花のお江戸の雛飾り」展会期中

- 2/28（土）、3/1（日） 開香・香りを聞いてみましょう～雛遊びによせて
- 3/7（土） 小中学生対象講座「まっ茶をいただいてみよう」
- 2/21（土）、3/14（土）、4/4（土） 担当学芸員のギャラリートーク
- 会期中毎週土曜日 仏像解説ボランティアのギャラリートーク

連載 其の十五

渡邊妙子館長の

ひとこと
いいかしら？

おせち

「おせち」といえば、新暦生まれの祖母の姿を思い出す。暮れの29日は、朝早くから割烹着姿の女どもが活気づく。前日まで野菜や魚の材料吟味が一仕事。立役者は立派な新巻鮭とつるつる肌の大根である。当日第一の仕事は菜切り庖丁の研磨である。砥石の上で庖丁の刃先は研ぎずまされていく。準備完了。

昔は柳、今は朴の木のみつさらな組板の上で大根が千切りされ、大ざるには大根の山が築かれていく。細い千切りの切り口はさらさらと光る。一本の大根を切り終わり、その山頂に人参の千切りを載せる。紅白の色合わせに思わず見とれる。

次にヒズを切る。氷頭は新巻鮭の頭部の軟骨で、これを薄く刺身庖丁で切る。鍋に入れて加熱してアクを丁寧にとる。ヒズのうまみが抽出された汁に酢と塩で味を調える。一方、大根と人参の千切りを両手で力を入れて水分を搾り出し、やや柔らかくなじんだ千切りを鍋に入れて、一煮炊き。これで保存に有効な煮なますができる。そして、しなっとした千切りを、熱いうちに両手を真っ赤にして汁を絞り出し、ざるに広げて団扇であおいで一気に冷ます。汁は再度味を調え冷ます。ともに冷めたところで汁に千切りを浸す。新湯の伝統のおせちの一品、ヒズなますである。大晦日の年越しには、まずこの味に料理談義の花が咲く。
私は庖丁研ぎと、千切りは大好きで、今でも毎年作る。しかし、昨今はヒズの入手が一苦労である。かつて、正月用品が並ぶ店先を飾っていた新巻鮭に、近年はあまりお目にかかれないのが残念である。

INFORMATION
2015.1-3

展示会スケジュール

さんしんギャラリー 善

さんしんギャラリー 善は、伊豆・県東部の創作活動を支援する目的で、三島信用金庫が100周年記念事業の一環として開設しました。佐野美術館が運営を委託されたギャラリーです。

- 1/6（火）～1/25（日） 吉田多最（日本画）
- 2/1（日）～2/25（水） 山羽斌士（洋画）
- 3/1（日）～3/25（水） 眞野敦（写真）

お問合せ：さんしんギャラリー 善
〒411-0857 静岡県三島市芝本町 12-3
TEL 055-991-0034 <http://www.sanshin-zen.jp>



眞野敦 《はじまりとつづき》

開館時間：10:00～17:00（入館の受付は16:30まで）
休館日：毎週木曜日（祝日の場合開館）／
展示替期間中／年末年始（12/24～1/8）

交通案内
JR三島駅南口より
・南へ1.3Km左側
・沼津登山東海バス（4番のりば：新城橋行き又は大平行き）／三島循環バス「せせらぎ号」（1番のりば）で「佐野美術館」下車
・伊豆箱根鉄道に乗り換え「三島田町駅」下車徒歩3分
東名沼津I.C.より
・伊豆箱根方面へ8Km、三島玉川交差点を左折、二つ目信号を右折
東名裾野I.C.より
・南へ13Km
新東名長泉沼津I.C.より
・伊豆箱根方面へ10km
※駐車場あり。混雑時には市営駐車場（有料）もありますのでご利用ください。